

平成30年5月10日

株式会社 西日本フィナンシャルホールディングス

自己資本の構成に関する開示事項（平成30年3月末）

平成26年金融庁告示第7号に基づく「自己資本の構成に関する開示事項」は、以下のとおりです。

株式会社 西日本フィナンシャルホールディングス（連結）

（単位：百万円、％）

項目	平成30年3月末		平成29年3月末	
		経過措置による不算入額		経過措置による不算入額
コア資本に係る基礎項目（1）				
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額	408,343		393,087	
うち、資本金及び資本剰余金の額	184,791		191,868	
うち、利益剰余金の額	236,924		219,793	
うち、自己株式の額（△）	10,668		15,829	
うち、社外流出予定額（△）	2,704		2,744	
うち、上記以外に該当するものの額	-		-	
コア資本に算入されるその他の包括利益累計額	5,541		▲115	
うち、為替換算調整勘定	-		-	
うち、退職給付に係るものの額	5,541		▲115	
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る新株予約権の額	-		-	
コア資本に係る調整後非支配株主持分の額	253		205	
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	1,192		1,267	
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	1,192		1,267	
うち、適格引当金コア資本算入額	-		-	
適格旧非累積的永久優先株の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-		-	
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	20,000		37,093	
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-		-	
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の四十五パーセントに相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	12,165		14,382	
非支配株主持分のうち、経過措置によりコア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	5,721		5,680	
コア資本に係る基礎項目の額（イ）	453,220		451,600	
コア資本に係る調整項目（2）				
無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものを除く。）の額の合計額	2,749	450	3,089	1,240
うち、のれんに係るもの（のれん相当差額を含む。）の額	945	-	1,228	-
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライセンスに係るもの以外の額	1,803	450	1,861	1,240
繰延税金資産（一時差異に係るものを除く。）の額	18	4	17	11
適格引当金不足額	28,406	-	32,770	-
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	-	-	-	-

項目	平成30年3月末		平成29年3月末	
		経過措置による不算入額		経過措置による不算入額
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	-	-	-	-
退職給付に係る資産の額	15,162	3,790	5,815	3,877
自己保有普通株式等（純資産の部に計上されるものを除く。）の額	10	2	9	6
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	-	-	-	-
少数出資金融機関等の対象普通株式等の額	-	-	-	-
特定項目に係る十パーセント基準超過額	-	-	-	-
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	-	-	-	-
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	-	-	-	-
うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	-	-	-	-
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-	-	-	-
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	-	-	-	-
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	-	-	-	-
うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	-	-	-	-
コア資本に係る調整項目の額（ロ）	46,346		41,703	
自己資本				
自己資本の額（イ）－（ロ）（ハ）	406,873		409,897	
リスク・アセット等（3）				
信用リスク・アセットの額の合計額	4,002,628		4,087,392	
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	12,000		12,825	
うち、無形固定資産（のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。）	450		1,240	
うち、繰延税金資産	4		11	
うち、退職給付に係る資産	3,790		3,877	
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	▲6		▲80	
うち、上記以外に該当するものの額	7,761		7,776	
マーケット・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	-		-	
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	202,969		206,049	
信用リスク・アセット調整額	-		7,232	
オペレーショナル・リスク相当額調整額	-		-	
リスク・アセット等の額の合計額（ニ）	4,205,597		4,300,674	
連結自己資本比率				
連結自己資本比率（（ハ）／（ニ））	9.67%		9.53%	

（注）信用リスク・アセットは基礎的内部格付手法、オペレーショナル・リスク相当額は粗利益配分手法により算出しております。

株式会社 西日本シティ銀行（単体）

（単位：百万円、％）

項目	平成30年3月末		平成29年3月末	
		経過措置による 不算入額		経過措置による 不算入額
コア資本に係る基礎項目（1）				
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額	405,838		379,526	
うち、資本金及び資本剰余金の額	171,429		171,429	
うち、利益剰余金の額	238,113		211,138	
うち、自己株式の額（△）	-		-	
うち、社外流出予定額（△）	3,704		3,041	
うち、上記以外に該当するものの額	-		-	
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る新株予約権の額	-		-	
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	98		109	
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	98		109	
うち、適格引当金コア資本算入額	-		-	
適格旧非累積的永久優先株の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-		-	
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	20,000		37,093	
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-		-	
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の四十五パーセントに相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	12,092		14,296	
コア資本に係る基礎項目の額（イ）	438,030		431,026	
コア資本に係る調整項目（2）				
無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。）の額の合計額	1,664	416	1,874	1,249
うち、のれんに係るものの額	-	-	-	-
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外の額	1,664	416	1,874	1,249
繰延税金資産（一時差異に係るものを除く。）の額	-	-	-	-
適格引当金不足額	31,543	-	36,434	-
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	-	-	-	-
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	-	-	-	-
前払年金費用の額	10,326	2,581	7,027	4,684
自己保有普通株式等（純資産の部に計上されるものを除く。）の額	-	-	-	-
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	-	-	-	-
少数出資金融機関等の対象普通株式等の額	-	-	-	-
特定項目に係る十パーセント基準超過額	-	-	-	-
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	-	-	-	-
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	-	-	-	-
うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	-	-	-	-

項目	平成30年3月末		平成29年3月末	
		経過措置による不算入額		経過措置による不算入額
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-	-	-	-
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	-	-	-	-
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	-	-	-	-
うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	-	-	-	-
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	43,534		45,336	
自己資本				
自己資本の額 (イ) - (ロ)	394,495		385,689	
リスク・アセット等 (3)				
信用リスク・アセットの額の合計額	3,804,715		3,932,136	
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	10,960		13,780	
うち、無形固定資産（のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。）	416		1,249	
うち、繰延税金資産	-		-	
うち、前払年金費用	2,581		4,684	
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	▲0		▲75	
うち、上記以外に該当するものの額	7,962		7,921	
マーケット・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	-		-	
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	173,981		178,609	
信用リスク・アセット調整額	-		32,567	
オペレーショナル・リスク相当額調整額	-		-	
リスク・アセット等の額の合計額 (ニ)	3,978,697		4,143,313	
自己資本比率				
自己資本比率 (ハ) / (ニ)	9.91%		9.30%	

(注) 信用リスク・アセットは基礎的内部格付手法、オペレーショナル・リスク相当額は粗利益配分手法により算出しております。

株式会社 長崎銀行（単体）

（単位：百万円、％）

項目	平成30年3月末		平成29年3月末	
		経過措置による 不算入額		経過措置による 不算入額
コア資本に係る基礎項目（1）				
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額	13,669		13,143	
うち、資本金及び資本剰余金の額	10,585		10,585	
うち、利益剰余金の額	2,908		2,387	
うち、自己株式の額（△）	-		-	
うち、社外流出予定額（△）	25		25	
うち、上記以外に該当するものの額	200		195	
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る新株予約権の額	-		-	
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	105		241	
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	105		241	
うち、適格引当金コア資本算入額	-		-	
適格旧非累積的永久優先株の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-		-	
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-		-	
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-		-	
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の四十五パーセントに相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	432		504	
コア資本に係る基礎項目の額（イ）	14,207		13,889	
コア資本に係る調整項目（2）				
無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものを除く。）の額の合計額	140	35	45	30
うち、のれんに係るものの額	-	-	-	-
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライセンスに係るもの以外の額	140	35	45	30
繰延税金資産（一時差異に係るものを除く。）の額	2	0	18	12
適格引当金不足額	-	-	-	-
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	-	-	-	-
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	-	-	-	-
前払年金費用の額	-	-	-	-
自己保有普通株式等（純資産の部に計上されるものを除く。）の額	-	-	-	-
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	-	-	-	-
少数出資金融機関等の対象普通株式等の額	-	-	-	-
特定項目に係る十パーセント基準超過額	-	-	-	-
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	-	-	-	-
うち、モーゲージ・サービシング・ライセンスに係る無形固定資産に関連するものの額	-	-	-	-
うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	-	-	-	-

項目	平成30年3月末		平成29年3月末	
		経過措置による不算入額		経過措置による不算入額
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-	-	-	-
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	-	-	-	-
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	-	-	-	-
うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	-	-	-	-
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	143		63	
自己資本				
自己資本の額 (イ) - (ロ)	(ハ)	14,063	13,826	
リスク・アセット等 (3)				
信用リスク・アセットの額の合計額		155,142	153,504	
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額		1,636	1,642	
うち、無形固定資産（のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。）		35	30	
うち、繰延税金資産		0	12	
うち、前払年金費用		-	-	
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー		-	-	
うち、上記以外に該当するものの額		1,600	1,600	
マーケット・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額		-	-	
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額		6,044	6,195	
信用リスク・アセット調整額		-	-	
オペレーショナル・リスク相当額調整額		-	-	
リスク・アセット等の額の合計額 (ニ)		161,187	159,699	
自己資本比率				
自己資本比率 (ハ) / (ニ)		8.72%	8.65%	

(注) 信用リスク・アセットは標準的手法、オペレーショナル・リスク相当額は粗利益配分手法により算出しております。